

2017年9月実施 安全対策連絡協議会 開催報告

在オークランド総領事館

開催日時・対象者

9月13日（水） ロトルア在留邦人

主な議題

- (1) 総領事挨拶
- (2) NZにおけるテロ・一般安全事情
- (3) ゴルゴ13中堅・中小企業向けマニュアル紹介
- (4) 世界のテロ情勢
- (5) たびレジ紹介
- (6) 意見交換

当館からの説明

(1) 冒頭横山総領事から、ロトルアで初めて開催する本協議会の内容・目的を説明するとともに、ロトルアの安全・治安状況について関心があるので、出席者の生活や体験に基づいた情報を伺いたく、当館の今後の邦人支援活動の参考としたい旨述べた。

(2) 続いて担当者から、要旨以下の通り説明した。

・NZの治安情勢・一般犯罪情勢について説明するとともに、当館ホームページに随時情報を更新しているので是非参考にしてほしい旨述べ、またゴルゴ13が発信する安全対策マニュアルについても紹介した。

・たびレジは海外滞在中に現地の在外公館から緊急情報を受け取れるシステム。NZに住む日本人であっても、海外に渡航する際は是非利用していただきたい。

・NZで暮らしているとテロの危険性について実感がないかもしれないが、実際に日本人及び日本の権益もテロの対象となっており、NZにいるから安全とは言い切れない。

出席者からのコメント

(1) 最近になって「コインやタバコを恵んでほしい」と声をかけられるようになった。10～20年前は考えられないことである。貧富の差の拡大でホームレス・車中暮らしの人が増えたことや、郊外から人の流入が増えたことが背景にあるようだ。

(2) ロトルアには高等裁判所があり犯罪者が移送されること、ギャングがいることなどから、ロトルアは治安が悪いと言う人がいるが、現地に住む者の感覚としてそれはあまり感じない。ロトルア警察は昼も夜も頻繁に巡回しており、安心感がある。20年近くロトルアに住んでいるが、危ない目にあつたことはない。

(3) ロトルアにはマオリ系住民が全体の3割と多く、一般的にはマオリ系の犯罪が多いと言われている中で、日本人との関係は良好で被害に遭うケースは多くない。

(4) 若者が集まる酒場や夜の公園では危険性が高い（以前実際に邦人被害あり）。またスマートフォンに気を取られ注意力が散漫になり窃盗に遭うケースはあるようだが、これらはロトルアに限らない問題。「危ないはずがない」という思い込みは危険。

(5) NZ全体の問題として空き巣被害が非常に多い。またネットを利用した詐欺事件が増えてきているが、これらは自己防衛するしかない。

(6) 日本人留学生の間で盗難や窃盗にあうケースは少ない。学校側からの注意や配慮が行き届いており、ホームステイ先も安心できる。

(7) NZ国内でもテロの監視対象者がいるとの説明を初めて聞き、NZも決してテロに対して安全とは言えないことが理解できた。